



THE Y'S MEN'S CLUB OF KOBÉ PORT KOBÉ PORT

THE SERVICE CLUB TO THE YMCA
AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Chartered May 8, 1988
神戸ポートワイズメンズクラブ
〒650-0001 神戸市中央区加納町 2-7-11
神戸 YMCA 内
Tel 078-241-7204
Fax 078-241-3619
E-Mail: houshi@kobeYMCA.org
http://www.kobeYMCA.org/
第1例会第4水曜日 18:30-20:30
第2例会第1木曜日 19:00-20:30

第411号
2022年3月

会長(CP)宮内伸浩「メンバーを知ろう、活動を知ろう」"Let's get to know the members and our activities."

国際会長(IP)Kim Sang -chae(Korea)

Theme: "Y's Men with the World"(世界とともにワイズメン) Slogan: "Heal the World"(愛と尊厳で世界を癒そう)

アジア太平洋地域会長(AP)大野 勉(西日本区)

Theme: "Make a difference beyond the 100th"「100年を超えて変革しよう」 Slogan: "Be healthy!"(健康第一!)

西日本区理事(RD)主題・スローガン：新山兼司(京都トップス)

テーマ: "Challenges for the future"(未来への挑戦)「羽ばたこう！2022年ワイズ100周年に向かって」

六甲部部長(DG)大野智恵(神戸ポート)

「寄り添い、分かち合い、『三方よしでみんな笑顔』"Snuggle up and share with you" "Smile on each side"

3月強調月間 TOF(Time of Fast)

飢餓に苦しむ人々の為に、例会の食事を抜きその分の金額を支援しましょう

河原 正浩 地域奉仕・環境事業主任(京都トップスクラブ)

<3月第1例会>

クラブ内のメンバーをより良く知るために、今年度は例会にて「メンバースピーチ」を行ってきました。普段は見られない意外な側面が見えたり、やっぱり根はそこにあったのかと気付いたり、興味深い例会になっています。残るメンバーはあとわずか。さて、今回は…。

<記>

- ・日時：3月23日(木)19:00~20:20
- ・場所：神戸 YMCA 三宮会館&ZOOM 会議室
- ・ドライバー：山田滋己ワイズ
- ・メンバースピーチ
宮野愛子ワイズ、水野雄二ワイズ
- ・諸連絡、YMCA 報告
- ・今月のお誕生日、ニコニコ、今月の歌
- ・閉会点鐘：宮内会長

HAPPY BIRTHDAY!

12日：松田康之ワイズ リング 13日：民谷 清ワイズ
24日：松田道子ワイズ 31日：小合瀬 雅之ワイズ

<2021-2022年度のファンド・累計>

	2月	累計
ニコニコ	1,000円	42,401円
物品販売	0円	7,000円
じゃがいも	28,000円	231,500円
新玉ねぎ	0円	0円
合計		280,901円

<2月出席状況>

出席率：64.7%(出席数)11/17(出席率対象会員数)
充足率：68.2%(メン11名、ビジター4名)

<今後の主な予定>

<六甲部第2回評議会>

3月19日(土)13:30~18:00 ZOOM 会議室

<3月第1例会>

3月23日(木)19:00~20:20 三宮会館&ZOOM
ZOOM ID:846 0891 4755 / Pc:880508

<4月第2例会>

4月7日(木)19:00~20:20 ハイブリッド開催

<4月第1例会>

4月30日(土)14:00~16:00@神戸聖愛教会
被災地復興チャリティーコンサート

<2022年3月の聖句>

「ノアが601歳の時、最初の月の1日に、地上の水は乾いた。ノアは箱舟の覆いを取り外して眺めた。見よ、地の表は乾いていた。第二の月の27日になると、地はすっかり乾いていた。」

創世記8：13-14

2021—2022年度クラブ役員

【会長】宮内伸浩【副会長】中山迅一【直前会長】山田滋己【書記】中山迅一【会計】丹羽和子、小田浩、手塚貴子【監事】水野雄二【担当主事】松田道子

初めてYMCAのスピーチコンテストを拝聴しました。トップバッターの生徒さん、留学歴が浅く初級ということですが、どうしてどうして、さすがに国際的なコンテスト（スピーカーがですが）、素晴らしい内容でした。「将来の夢について考えるのが苦手だ」という決然とした表明から始まったと思うのですが、およそ半世紀近くも前、二十歳前後の自分もある場面ではそう思っていました。

しかし、日本的な世間にどっぷり漬かっていた自分には、そんな内面を人前に晒す勇氣はなかった。就職活動が始まる中、一般の就活生は「私はこんなことがしたいから御社を志望します。」なんてことを臆面もなく述べているようです。ほんまなん。小学生の将来の夢やあるまいし、皆がみんな、現実の世界で職業に沿ったはっきりした夢を持ってるん。工学や教育系など、学生の過程で徐々に専門が絞られてくる人たちは別に、経済なんて漠然とした学部で過ごして、心からの仕事の嗜好をみんな持ってるん。

そんな自分もなんとかごまかしごまかし、企業に潜り込みました。後々40年近くの会社員生活の中での実感として、実際に職業に沿ったはっきりした夢を持っている新入社員は少なかったように思います。多くの人は仕事に取り組んでいく過程で自分の方向を掴んでいったようです。就活での表明とは裏腹に。そんな文化の中の自分が留学生の皆さんの文化と邂逅するとき、まだまだ新鮮な刺激をいただけることはちょっとした驚きであり、感謝です。また拝聴させていただきたいと思います。ただし来賓という重たい呼称は抜きで、にぎやかなおっさんとして。

<今月の聖句について>

2011年の3.11から11年。大野勉・大野智恵・山田ワヰが石巻広域クラブを訪ねポートクラブからの支援金を手渡してくださいました。手から手へ、コロナ禍の中で難しい事ではありますが、だからこそ喜ばしい出来事として心に留めたいと思います。

水で覆われた地面が乾いてから11年経ちました。地面は乾いても、乾いた地面の下に埋もれている多くの悲しみを改めて想い、ノアの洪水の後のように、希望の虹がかかるようにと祈ります。 丹羽和子

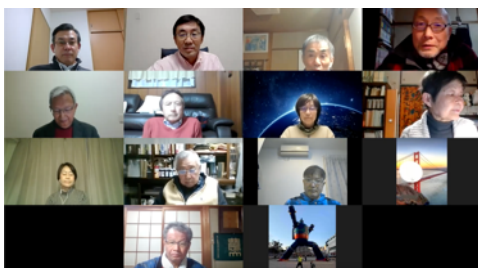
<2月第1例会報告>

日時：2月24日（木）19:00～20:30

場所：ZOOM

兵庫県下にまん延防止重点措置が発令されているため、今月もオンラインでの第1例会となりましたが、園田将人ワヰと細見敏雄ワヰによるととても濃い内容で、あっという間の例会でした。

園田ワヰからは、幼少時代からこれまでの会社生活を振り返って、足跡をご紹介頂きました。その後「造船ビジネスの話」がありました。造船業は



船舶を作る産業であり、船舶での海上輸送は日本の輸出入の99%を担っている。造船業の特徴としては①家電製品等とは異なり、お客さんが決まってから建造する受注生産品であること。②受注から引渡しまでの期間が長いこと。③世界単一マーケットであるため、世界の造船所がライバルになること。④決済通貨は主に米ドルであり、為替変動の

影響があること。⑤世界情勢（人口増加、経済成長、物流、今日のウクライナ情勢）の影響を受けること。など、お話しされました。

細見ワヰのスピーチのテーマは「細見さんの横顔」で、人生を30年ごとに次の3節に分けてお話しがありました。一節「親に感謝30年」として学校中心の30年のトピックスを、二節「社会に感謝30年」では、社会人時代の野球部の写真、自転車旅行（中国の東北地方700キロ？）、



新婚旅行と就業規則やポーランドとのご縁、退職を決意されたこととその後の起業について、三節「余白 隠居(60歳) 蟄居(70歳) & 信条」では、隠居後のエネルギー管理士としての趣味？ 現在の活動状況も含めて、経営、資本論、環境等の問題提起等、お得意の5・7・5（俳句？川柳？）をふんだんに盛り込んでのお話しでした。

ゲストは東京むかでクラブから、今井ワヰ、高津ワヰ、城井ワヰの3人と神戸クラブから原ワヰが出席されました。（井上）

3月第2例会記録(抜粋)

1.日時:2022年3月3日(木)19:00-20:20

2.場所:自宅他[遠隔]

3.出席者:井上、大野勉、大野智、小田、細見、松田、水野、宮内、山田 9名

4.内容:

(1)2月第1例会

・日時:2022/2/24(木)19:00-20:30

・場所:自宅他[遠隔]

出席者:メンバー:井上、大野智、大野勉、小田、園田、丹羽、
細見、松田、水野、宮内、山田 11名[遠隔]
ビジター:今井、城井、高津ワズ(東京むかで)原ワズ(神戸)4名
・出席率:11+メンバー0=11÷17名

(出席率対象会員数)=64.7%

・充足率:15÷22名(在籍数)=68.2%

・内容:メンバー卓話 園田ワズ、細見ワズ

(2)2月度活動報告

・2/7(月)19:00-20:00 六甲部デジタル小委員会
大野勉、大野智、宮内

・2/11(金)One Camp 2022 General meeting
宮内

・2/16(水)六甲部キャビネット会議 19:30-
大野智、大野勉、水野、山田、松田

・2/23(水)ピンクシャツデー

10:00-11:00 清掃活動

11:00- 記念植樹 生田川公園

大野智、大野勉、郡、水野、井上、松田

・2/22(火)思い出のランドセルギフト実行委員会
大野智、大野勉

(3)3-4月のクラブ例会

・3月第1例会:3/23(水) 19:00-20:20

メンバー卓話、水野、宮野

ドライバー、丹羽

開催形態判断 3/16(水) 時点で会場判断
食事はなし

・4月第2例会:4/7(木) 19:00-20:20

ハイブリッド開催

・4月第1例会:4/30(土)

チャリティーコンサート

(4)今後の予定、他クラブ例会等

・3/6(日)ユースアクションプレゼンイベント
13:00-15:00 大野勉

・3/7(月)19:00-20:30 六甲部デジタル小委員会

・3/11(金)石巻訪問 特別例会:大野勉、大野智、山田

・3/15(火)東京むかでクラブ例会 18:00-19:30

・3/?(水)思い出のランドセルギフト実行委員会

・3/2(水)六甲部キャビネット会議 19:30-

大野智、大野勉、水野、山田、松田

・3/10(木)各クラブ会長&総主事懇談会 18:30-20:00
大野智、宮内

・3/12(土)西日本区会長・主査研修会:中山、大野勉

・3/19(土)六甲部第2回評議会 14:00-16:00

交流会 16:30-17:30

・3/26(土)西日本区オンライン交流会 19:00-21:00

・4/2(土)大阪長野クラブ45周年記念例会 大野勉

・4/2(土)-3(日)西日本区役員会 大野智、大野勉

・4/17(日)京都部部会:大野勉

・4/23(土)彦根シャトークラブ40周年記念例会:大野勉

・5/7(土)京都パレスクラブ50周年記念例会:大野勉

・5/14(土)びわこ部部会

・5/28(土)神戸ポートクラブ移動例会(於:近江八幡)
(5)協議課題

・チャリティーコンサート

準備進捗確認

(参考)完了事項

4月30日開催神戸聖愛教会予約済み

入場者数 約100名

入場料 1,000円

チケット 大野勉作成

出演依頼済み

・ブルーグラス鳩正宗 謝礼3万円

・長田高校音楽部(合唱) 謝礼(交通費)3万円

・吉岡美恵子さん(フルート) 謝礼3万円?+ピアノ?

※コンサート終了後、入会式を予定

・揚げがれ!希望の風3/13(日) 11:00-12:00 須磨海岸

・新玉ねぎファン

京都方面のクラブはトラック運搬予定

(当クラブ分もトラック運搬予定)

・奈良傳賞募集 今回該当者なし

・ウクライナ緊急支援募金

・YMCAにまとめて10万円とする

<会員投稿>

春は意識に乗って

宮内伸浩

3月の始め、リハビリ登山の道すがら(いまだにリハビリと言っています、長いです)、須磨寺で柳の芽吹きに気づきました。枝に猫の乗っているやつではなく、枝垂れ柳です。ここはそれこそ数えきれないぐらい素通りした所ですが、柳に気づいたのは初めてのような気がします。何回も気づいていたのに意識に残らず、すぐに忘れ去っていただけかもしれません。細い細い産まれたてのような枝が重力になびいています。春の風が似合っています。春の柔らかな手触りを、身をもって示しているようです。春だ!無条件に意識しました。

山路は少し汗ばみます。内転筋の柔軟性がほんの少し戻ったようです。鉄拐山の階段を、力を込めて登ります。痛める前は力を込める意識もなかったのですが。頂上にたどり着くと、残念、タバコの吸い殻が落ちていました。こういうことはすぐに意識に上ります。その写真も撮ったのですが、そんな汚いものをお見せしても仕方がない、と思い直しました。青空を背景に枝垂れ柳を愛でください。



神はここにいる

水野雄二

ロシアによるウクライナ侵攻が始まって1週間が経ちました。(3月4日現在)毎日、ニュースを見ても悲惨なウクライナの状況が映し出されて、胸が締め付けられるような怖さと悲しさで、ニュースを見るのが辛い、そのような心境でいます。こんな理不尽なことがあっても良いのかと世界中が怒りに震え、テレビに映し出される爆発や炎の下に生身の人間がいるかと思うと本当に悲しいことです。

ロシアという国には、いささかの思いがあります。私の父と母は太平洋戦争末期に戦争の影響を受けました。父と母は中国の満州で新婚生活を送っていたのですが、父はそこから出征し、敗戦と共にロシア軍の捕虜となり、その後3年間、シベリアに送られて強制労働をさせられていました。母は生まれたばかりの姉を抱いて、戦後の満州をうろちょろしていたのですが、ある日、宿舎にロシア兵(当時はソ連兵)が押し入ってきて、風呂場に逃げ込んだと話していました。その時、母の親しい方が銃で撃ち殺されたと言っていました。二人とも、ロシアによって命を危うくしたのですが、本当に奇跡的に二人とも、戦後の日本に帰ってきました。故に、私が生まれて、そして今、ここにいます。

私たちはこんな理不尽な戦争の時や想定外の大災害に見舞われた時、よく神も仏もあるものかと思えます。神はどこにおられるのか、と言います。アウシュビッツのユダヤ人虐殺で、子どもが絞首台に上らされたことがあった時、多くの人が神はどこにいる、神はいないのか、と叫んだそうです。その時、「神はどこにおられる、この絞首台に吊るされておられる」とある人の手記にありました。

ウクライナの爆撃の下で、火が燃え盛る中に、神と一緒ににおられる、神と一緒に爆撃を受けておられるとしか、思えない気持ちでいます。ウクライナに平和を!!

今年もここ石巻で

大野 勉

被災地では、「震災から11年、復興はまだか?」が話題に上ります。「10年でもいいんでねえか?」と話す方もおられるようですが、実際の復興はまだまだと感じておられるようです。

あの日から11年。

「11周年というのは跡をふり返ること。12年目というのは未来を見つめること」という言葉が印象に残りました。

DBC石巻広域クラブの方たちと今後を見つめる機会をもつことができました。未来へ向かって共に歩いていく神戸ポートクラブでありたいと願います。



10日は気仙沼で、ランの仲間と再会を祝し、美味しい料理と美酒に酔い、笑顔を交わすことができました。

いつまでも忘れない!

神戸 YMCA レポート/ニュース

(1) 神戸 YMCA 高等学院で卒業礼拝、神戸 YMCA 学院専門学校で卒業式が執り行われました。2021年度、2022年度と2年に亘るコロナ禍での学びはそれぞれに環境的制限や心的負担がありました。卒業証書を手にした生徒・学生たち、そして保護者・関係者の皆様の喜びは計り知れません。生徒・学生たちの学びをお支えくださいましたワイズメンズクラブの皆様にも心より感謝申し上げます。



(2) 神戸 YMCA 高等学院

には、それまでの学校生活でつらい経験をした生徒が「YMCAなら楽しい高校生活が送れる」と希望をもって入学する人が多くいます。友だちや先生はもちろんのこと、



YMCA行事を通じて多くの方々との交わりの中で多様な価値を身に付けていきます。ピンクシャツデーは生徒にとっても自分事として考え、他の人の痛みに寄り添う機会でもあります。

(3) 3月5日、神戸 YMCA 三宮会館チャペルにて、神戸上杉徹氏(神戸真生塾 施設長/神戸西クラブ)をお招きして「YMCA セミナー2021」を開催しました。

講演後のグループディスカッションは少人数で思い思いの意見を語り合うことができました。オンラインにも慣れていましたが、対面で交わり合うことの大切さも感じたセミナーでした。ご参加くださった皆様、ありがとうございました。

(4) イースター早天礼拝について

日 時: 2022年4月17日(日) 午前8時~9時

会 場: オンライン (ZOOM)

メッセージ: 與賀田光嗣先生

(日本聖公会 神戸聖ミカエル教会垂水伝道所)

視聴ご希望の方、担当主事までご連絡ください。

<編集後記>

マリア・シャラポワさんもウクライナ支援を呼びかけています。一人息子が子供の頃テニスをしていて、背が高かったもので、いつかシャラポワ選手と出会うことはないかなあ、なんて夢見たこともありました。未来を作っていく若い人たちに、世界をまかせましょうよ、Putinさん。